

みさき

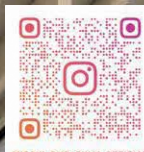
76号

美咲町議会だより

2024年5月10日発行



議会HPへアクセスします



MISAKI_CHO_GIKAI_OFFICIAL

インスタ始めました!



＜特集＞ひと輝くまち みさき 青野町長施政方針……………2～3

主な内容 令和6年度予算審査……………4～7

10議員が町政を問う……………12～22

美咲町議会W受賞……………23

表紙関連記事23ページ

大きく育て美咲の子ども 夢いっぱい1年生

美咲町HPアドレス <https://www.town.misaki.okayama.jp>

特 集

ひと輝くまち みさき

青野町長 施政方針



美咲町が誕生してから、もうすぐ19年が経過し、来春は20周年を迎えます。今年は3地域それぞれが進めてきた半世紀に1度のプロジェクトが大きく前進する年であります。「こどもの笑顔はみんなの幸せ」を合言葉に、令和7年春の合併20周年に向けて、確実に歩んでまいりましょう。

美作岡山道路関連事業

美咲町の東の玄関口として美作岡山道路を活用した地域振興策について調査検討を行い、地域住民が美作岡山道路が出来て良かったと思えるような施策を地域の皆様と共に考えていきたい。



行財政改革

公共施設の縮小など行財政改革は、時には痛みを伴い、困難はあろうとも、この町が生き残っていくためには必要不可欠なプロセスだ。私自ら先頭に立ち「ひと輝くまち みさき」を実現していく。



多世代交流拠点整備

多世代交流拠点施設の愛称は「みさキ拉里」に決定した。生涯学習棟と産業交流棟については今年5月頃の完成を目指している。また、役場庁舎については令和7年3月の完成を予定している。



障害者・高齢者福祉

重度要介護認定者や重度障害者が、在宅で家族と安心して生活ができるよう、在宅介護者への経済的・精神的な負担を軽減するため、支援手当事業要件緩和と新規事業を実施する。

- ①要介護4以上の方を在宅介護している方への支援手当について、課税世帯、短期入所施設の利用が月14日以内であれば支給対象とする。
- ②20歳から65歳未満の重度障害者（特別障害者手当受給資格者）を在宅介護している方へ月額4,000円を支給する。

官民共創

今後とも官民共創を推進し、協定を締結している企業との連携を強化するとともに、地域課題に即した企業・大学などとの連携を模索し、町民が暮らしやすいまちづくりを目指す。



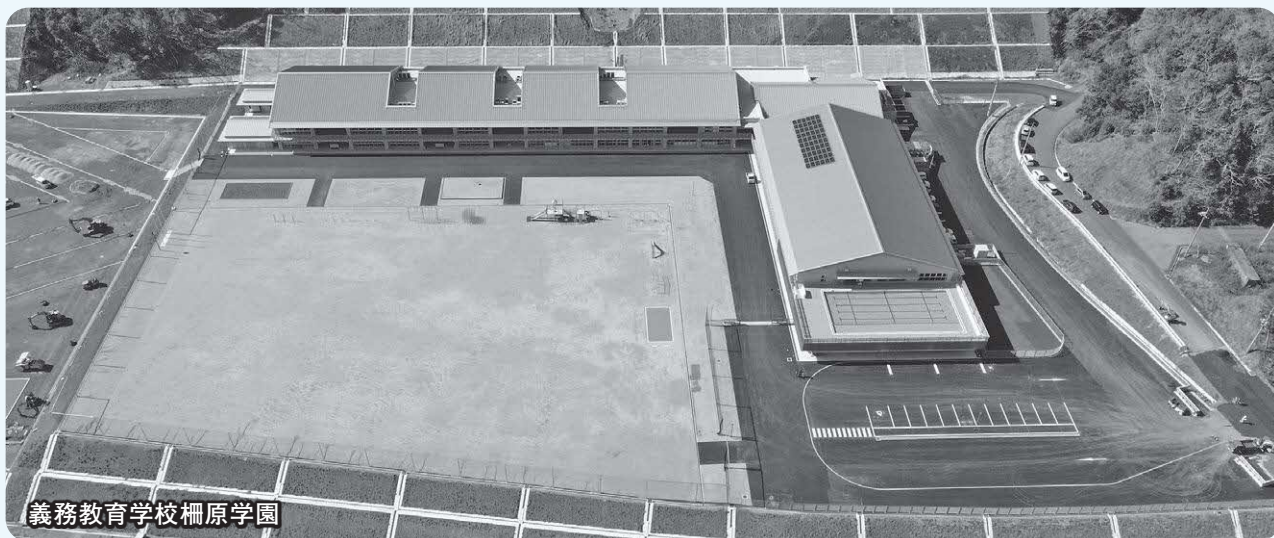
新婚生活支援事業

共に40歳未満の結婚1年目の夫婦を経済的に支援する。世帯年収500万円未満の夫婦であれば、上限60万円で住宅の取得費、家賃補助、引越などの補助が受けられる。



こども・子育て支援

子育て家庭が安心して外出できる環境づくりの一環として、木のぬくもりが感じられ、誰でも安心して自由におむつ替えや授乳ができる「赤ちゃんの駅」を、柵原鉱山資料館内に整備する。



施政方針に対する質疑

「みさきみらい会議」とは

板垣正寿 議員



問 振興計画の策定で「みさきみらい会議」(仮称)を令和6年度中に開催とあるが、会議の目的と構成員は。

答 子どもから高齢者まで、地域やジャンルを超えて皆さんが自分事として考え、提案した意見を参考に、次期振興計画を策定したい。

重層的支援体制整備その内容は

山本資 議員



問 令和6年度中に準備し、令和7年度から事業に取り組む重層的支援体制整備の内容はどのようなものか。

答 地域や人のつながりが希薄化、家庭で複数の困りごとを抱えている人に対して、連携して支援の体制を図る。進捗に併せて報告する。

地域経済活性化の方針は

松田英二 議員



問 地場産業の振興を目指した地域経済の活性化などについては、どのような方針で進めるのか。

答 まずは農林業の活性化を考えている。農作物の生産、販売。商工業では企業誘致、創業支援、商品券かけはしの取扱店舗の紹介など。

在宅介護者への支援要件は

藤井智江 議員



問 在宅で介護を受けている人への支援は、短期入所施設の利用が月に14日までであれば支給は認められるか。

答 毎月でも月の利用が14日以内であれば支給される。高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指す。

令和6年度
当初予算案

9項目の意見を付して 全会一致で承認



各委員が予算や事業内容をチェック

4日間にわたり予算特別委員会を開催し、令和6年度予算案について各委員からの意見を集約。



予算特別委員会の報告書を
松島議長へ提出

予算審査において、各委員から出された指摘事項9項目をまとめた報告書を矢吹委員長、板垣副委員長から松島議長へ提出。



議会からの要望書を青野町長へ提出

予算特別委員会からの報告書を基にまとめた議会からの要望書を松島議長、左居副議長から青野町長へ提出。

予算特別委員会からの報告

予算特別委員会は、新年度で執行される予算が適正なものであるかを確認するため、全ての課が所管する予算について審査を担当しています。

委員長／矢吹一郎 副委員長／板垣正寿 ほかに全議員を委員とする14人で審査しています。

全体総括意見を付す！

本会議での委員長報告において指摘した特に付しておくべき意見は以下の通りです。

意見

公共施設の有利な財産処分を

「3大プロジェクトの進捗」により目的を終える公共施設については、合併特例債の活用を前提に早期に着手し、存置処分の制度を活用するなど有利な財産処分の実施を求める。特に年数が経過した施設の解体ではアスベストの検出など大幅な予算の増額が懸念されることも視野に入れ早期に除却事業を実施する必要がある。

意見

合併20周年記念事業の取り組み

大阪府岬町、美作大学、美作高校、民間企業など、さまざまな包括連携協定を活用し、まちの特色をアピールし「ひと 輝くまち みさき」のさらなる発展への、スタートの年とすべきである。事業実施に向けた計画については、アンバサダーを招くなど住民を主体とした行事を展開し全町民をあげての取り組みとなるよう求める。

意見

地域みらい計画の策定に向けて

地域が抱える潜在的な課題を掘り起こし、実現可能な地域計画にするためには、行政の専門的な知識も必要であり、積極的な伴走体制を維持し、住民の意向を生かすべきである。全ての地域が、小規模多機能自治に向け「地域みらい計画」を策定するためにも行政の横断的支援体制の確立を強く求めるものである。

意見

補助金などの見直しに関して

行財政改革は、避けて通ることができない町の課題であるが、賢く収縮するためにも各種補助金などの見直しにあたっては住民代表である議会との合意形成を図るべきである。審議会での検討課程、審議結果などについては、議会と共有し補助金の見直しから捻出された財源については福祉施策に反映するよう求める。

意見

若者向け公営住宅の整備を

若者の定住政策の推進を進めるためには、公営住宅の改修、建て替えなど、若者のニーズに沿った公営住宅の環境整備を進めるべきであり、特にトイレの水洗化は必須である。本町の水洗化率は75%であるが、環境整備とともに、水洗化率向上に向けて、公共施設の水洗化率を率先して押し進めるよう求める。

意見

水道事業の展望と有収率の改善

施設の老朽化に伴い、有収率の根本的改善は難しい状況であり、災害時には大規模断水が危惧されるが、対応策としての施設、管路の更新には多額の財源が必要である。人口が減少していくなかで、アセットマネジメント・経営戦略の周知を図るとともに、中・長期的に適正な料金設定を検討していく必要がある。



- 9月定例会：前年度決算を審議・認定



- 議会の指摘・意見のとりまとめ
- 新年度予算などへの要望書を提出



- 3月定例会：新年度予算案を審議・承認

予算特別委員会では、決算審査で指摘した内容が「新年度予算に反映されているか」という視点で審査を行いました。

予算審査 議員間討議開催！

一般会計 139億604万円（前年比5.3%減）
13特別会計 50億1,164万円
公営企業会計 18億5,329万円

特別会計から3会計が公営企業会計に移行したため、今期は前年との比較は掲載していません。

全議員14人を委員とする令和6年度歳入歳出予算特別委員会が設置され、3月13日から4日間にわたり予算審査を行いました。

今回の審査では、決算審査における議会からの要望事項が、新年度予算（案）および行政施策などに反映されているのかといった点を中心に審査を行いました。

ここでは各委員から出された多くの指摘事項のうち主な意見を掲載します。

合併記念事業の具体的な計画を早期に決定し、町民挙げての行事となるよう求める。

合併20周年
記念事業の早期計画を
山本宏治委員



移行に向け準備会合に役場職員も参加して支援しているが、引き続きの伴走支援を求める。

小規模多機能自治移行
組織の現状は
矢吹委員



大規模な事業により借金は、増加しているが、将来を見据えて返済へのさらなる努力を求める。

実質公債費比率の
見通しは
松田委員



安全・安心

主な事業

公共施設管理、防災、国際交流、情報通信 など

総務費 42億3,652万円

衛生費 9億7,092万円

福祉・教育

主な事業

高齢者福祉・障がい者福祉、児童福祉、学校教育 など

民生費 35億9,605万円

教育費 16億75万円

行財政審議会での審査結果に基づく補助金等の見直しの際は、議会への丁寧な説明を求める。

行財政改革の
取り組みのあり方
松島委員



役目を終えた公共施設の財産処分に際しては、合併特例債など有利な制度の活用を求める。

公共施設集約化事業
延原委員



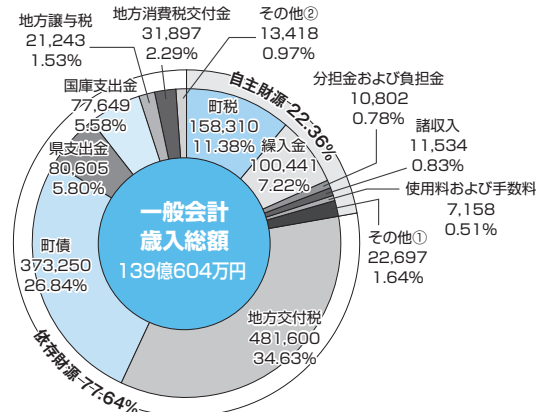
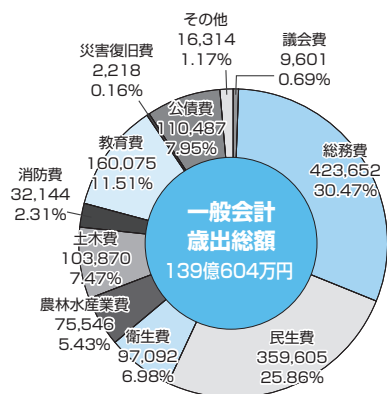
赤ちゃんの駅整備事業をはじめとしてさまざまな、新事業の効果的な推進を求める。

子育て支援新事業を
効果的に
藤井委員



令和6年度美咲町歳入歳出当初予算

(単位:万円)



※端数処理(四捨五入)により合計が一致しない場合があります。

【町債】…事業の財源に充てるため国などから借りたお金
 【国・県支出金】…町が行う事業に対して国・県から補助されるお金
 【地方交付税】…町の財政力に応じて国から交付されるお金
 【民生費】…児童・障がい者・高齢者福祉などの社会保障経費
 【総務費】…公共施設管理、国際交流、交通安全対策などの経費
 【教育費】…小・中学校、公民館、図書館、生涯学習を推進するための経費
 【公債費】…事業を行うときに借りたお金の返済金

9期保険料の設定過程には疑問があるが、年ごとの収支報告により今後の適正な設定を求める。



美咲町介護保険事業
形井委員

将来、県で保険税率が統一されても町民への負担が生じないよう準備されることを求める。



美咲町
国民健康保険事業
三船委員

黄福タクシーの利用による通いの場などへの交通手段を平等に確保することを求める。



介護予防事業の
取り組みについて
板垣委員

特別会計・水道事業会計

主な事業 みさきネット、国民健康保険、介護保険、上・下水道 など

特別会計事業 50億1,164万円 公営企業会計事業 18億5,329万円

産業・建設

主な事業 農林業振興、道路整備、観光、災害復旧、企業誘致 など

農林水産業費 7億5,546万円 土木費 10億3,870万円

正当な競争ができるよう入札条件変更の場合はホームページなどで業者にもれなく周知できるよう求める。



一般競争入札について
左居委員

地域おこし協力隊員の募集のあり方に問題はないか。定住化が図れるような取り組みを求める。



地域おこし協力隊
活用事業
中西委員

若者定住施策として、ニーズに沿ったトイレの水洗化などの環境整備を求める。



公営住宅環境整備
山本資委員

条例

美咲町公共施設等マネジメント基金条例

公共施設等のマネジメント推進に伴う集約化を図るための基金を設置する条例。

美咲町教育振興基金条例

教育全般への活用を目的とした基金を設置する条例。

美咲町学校教育施設整備基金条例

学校教育施設整備に特化した基金を設置する条例。

美咲町民間活力利用型若者向け住宅施策条例の一部改正

美咲町結婚新生活支援事業の実施に伴い、既存事業との整合性を図るため、条例の一部を改正するもの。

美咲町介護保険条例の一部改正

令和6年度から令和8年度までの3年間の介護保険料率の変更および保険料の減免既定の変更を行うため、条例の一部を改正するもの。

人事

人権擁護委員候補者の推薦に同意

各委員候補者3人の推薦が提案され、全会一致で同意した。

教育学校の関連施設を集約化

139億603万円など55件の議案が議決されました。

中央地域多世代交流拠点を整備

中央運動公園総合体育館隣接地に、行政(庁舎)棟、生涯学習棟、産業交流棟(物産センター棟)を整備する。

〔多世代交流拠点整備事業 16億7,059万円〕



旭地域多世代交流拠点を整備

廃校となった旭小学校を大規模改修し、旭地域多世代交流拠点施設(複合施設)として整備する。

〔旭地域多世代交流拠点整備事業 1億3,265万円〕



三保会館・西幸会館を整備

老朽化した施設を更新するため、三保会館・西幸会館を新たに建設し、目的を終えた施設を除却する。

〔三保会館・西幸会館整備事業 4億960万円〕



みさキッズパークに遊具を増設

2連ブランコ(1連はインクルーシブ遊具)とシーソー1基を追加設置し、さらなる利用の拡充を図る。

※インクルーシブ遊具: 障がいのある子もいない子も一緒に遊べる遊具のこと。

〔児童公園臨時管理費 208万円〕



3月議会

でこんなことが
決まりました

多世代交流拠点・義務

令和6年3月4日から22日に定例議会が招集され、一般会計当初予算

中央地域多世代交流拠点関連施設の集約化

中央地域の多世代交流拠点整備に伴い、目的を終えた公共施設の集約化および除却を行う。

〔多世代交流拠点関連施設集約化事業
4億4,620万円〕

柵原学園関連施設の集約化

柵原学園開校に伴い、柵原中学校、柵原西小学校、柵原東小学校の3校の集約化および除却を行う。

〔柵原地域義務教育学校関連施設集約化事業
6億5,641万円〕

地形図・道路台帳図をデジタル化

美咲町全域の地形図・道路台帳図をデジタルデータとして整備し、全庁共通の基盤地図データとして総合型GISを活用する。

〔GIS整備事業 1億6,462万円〕

あさひが丘の大規模改修

老人福祉施設あさひが丘の大規模改修に、アスベスト除去に必要となった既存壁のアスベスト飛散防止工事が追加された。

〔あさひが丘大規模改修事業 1億7,139万円〕

意見の分かれた議案

○は賛成 ×は反対 (議長は裁決に加わりません)		松島議員	左居議員	山本宏議員	松田議員	延原議員	形井議員	小林議員	藤井議員	山本資議員	板垣議員	三船議員	矢吹議員	則吉議員	中西議員
請願第1号	「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願書(委員会の審査結果は採択)	議長	×	×	×	×	○	欠席	○	×	○	×	×	×	欠席
討 論	採択に賛成：多様な教育機会とそのための支援制度は必要								板垣議員		藤井議員		形井議員		
	採択に反対：公的な支援制度を利用するべき								松田議員		山本宏議員		左居議員		

請願・陳情

「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願書
フリースクール
研究所
代表 三浦 舞
近年、学校内またはその他の公的機関による支援も進んでいることから、賛成少数で不採択とした。

特定疾病患者等通院交通費補助金事業に関する陳情書
特定非営利活動法人岡山県腎臓病協議会
理事長 大王 浩喜
患者および家族の生活の安定と福祉の向上に必要な制度であるので、全会一致で採択とした。

美咲町偉人顕彰等展示施設の設置に関する陳情書
美咲町文化財研究会
会長 角南 勝弘
文化財保護の必要性は理解できるが、施設性の設置については現実的ではないことから、全会一致で不採択とした。

委員会 の活動

総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、税務課、上下水道課、産業観光課、建設課、みさき共創室、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。
委員長／山本宏治 副委員長／延原正憲 委員／中西伶王、矢吹一郎、山本 資、松田英二、松島 啓の7人で審査しています。

【総務課】 非常勤職員の条例改正

問 非常勤職員に対する条例改正の目的は何か。

答 非常勤職員等の報酬及び費用弁償について活動実態に即した運用に改める。

【理財課】 公共施設マネジメント基金

問 マネジメント基金の具体的な内容とは。

答 公共施設等の統括的な管理を行うとともに、安定した財源確保を目的に設置する。

【地域みらい課】 多世代交流拠点整備事業

問 多世代交流拠点施設整備事業5,400万円の減額理由は。

答 主には、当初予定していた補助金の返還が不要になったため。



(津山市平福地内)

総務産業常任委員会では、3月8日に現在工事中の一般国道53号津山南道路事業の現地を確認した。

【産業観光課】 元気な農業応援事業

問 今年度を実施した元気な農業応援事業の申請状況は。

答 1,302件送付して申請件数は1,147件、申請率は88.1%だった。

【建設課】 災害復旧事業の現状は

問 令和5年度で発生した災害復旧の現状は。

答 令和5年度の災害復旧工事の発注が完了しており、順次着工する予定。

【上下水道課】 公営企業会計への移行

問 下水道3会計を公営企業会計に移行するようだが基金はどうするのか。

答 令和6年度から公営企業会計に一本化し、これまでの基金を運営費として活用する予定。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民生活課、長寿しあわせ課、健康推進課、こども笑顔課、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／形井 圓 副委員長／小林達夫 委員／則吉洋介、三船博之、板垣正寿、藤井智江、左居喜次の7人で審査しています。

【住民生活課】 戸籍のふりがな表記

問 戸籍の氏名をふりがな・ローマ字表記にする目的は。

答 国が100%補助で推進している事業で、名前の検索が容易になり事務の利便性が増す。

【長寿しあわせ課】 介護保険料の基準額

問 令和6年度から令和8年度までの第9期介護保険料基準額は。

答 国の法改正により13段階になったが、本町の基準額は月額6,300円を維持する。

【健康推進課】 保健師の増員

問 不足している保健師の確保はできたのか。

答 令和5年度は保健師の採用はなかったが、本年度は3人の採用がある。



民生教育常任委員会では、3月12日に陳情審査のため中央地区郷土文化財資料庫の現地確認をした。

【こども笑顔課】 結婚新生活支援

問 美咲町結婚新生活支援事業とは。

答 令和6年度から始める新事業であり、新婚生活を財政的に支援する。

【福祉事務所】 価格高騰への重点支援

問 価格高騰重点支援事業が減額になった理由は。

答 見込み数2,200世帯であったが、課税状況の確認ができなかったため減額補正となった。

【教育総務課】 柵原学園の工事繰り越し

問 柵原学園の1億4,167万円の繰越明許の理由は。

答 グラウンド整備工事と備品購入が4月になるため繰越明許とした。

町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員名	質問内容
13	延原 正憲	1. 美作岡山道路の早期全線開通を 2. 塚角～大戸間の県道整備を急げ
14	中西 伶王	1. 保護者の負担軽減に寄り添えないか 2. 地域と役場職員の交流を活発に ◇ 職員の研修はできているか ◇ 地域産業の衰退を防げ
15	左居 喜次	1. 民生児童委員のなり手不足解消は 2. 水道事業で行政の果たすべき役割は
16	三船 博之	1. バイオガスで安定財源の確保を 2. 美作岡山道を人口減少対策に活かす
17	山本 資	1. 災害時受援計画の策定状況は 2. 民生委員との協議はできているか ◇ 社会貢献に向けた町職員の副業は

ページ	議員名	質問内容
18	形井 圓	1. 第8期介護保険事業の決算見込みは 2. 県道大戸上～中央線改良の状況は ◇ 県に対する要望の状況は
19	矢吹 一郎	1. 地震発生に備えての減災対策は 2. 地域農業の未来設計図とは
20	板垣 正寿	1. 環境に配慮した再エネ区域の設定を 2. 小規模多機能自治の公助の役割とは
21	藤井 智江	1. 柵原学園開校準備は万全か 2. 環境に対する取り組みへの考えは ◇ 災害への備えは大丈夫か
22	山本 宏治	1. 働き方改革への対応をどう考える

議会だよりには、2問まで掲載しています。

質問の状況については、美咲町YouTubeチャンネルで確認していただけます。

町指定
天然記念物

荒神の鹿子の木

平成二十七年三月十日指定

美咲町指定天然記念物 荒神の鹿子の木(推定樹齢270年)



延原正憲(のぶはら まさのり)議員

質問

美作岡山道路の早期全線開通を

答弁

県や関係機関に強く働きかける



問

美作岡山道路事業の最終区間である飯岡地区では用地買収が進み、一部では建物解体撤去も始まっている。

関連する町の滝谷川改修事業や内水対策事業も進んでいる。

①早期全線開通への町長の取り組み姿勢を問う。

②町の関連事業の地元説明予定を問う。

③用地提供住民への町の支援体制を問う。

④飯岡地区の公共インフラ整備など地元要望への対応を問う。

答

青野町長

①この道路は、地域発展に重要であり、



早期全線開通を求む

答

県や関係機関に早期完成をより一層強く働きかける。

②牧野柵原総合支所長は、3月19日に地元説明会を予定。内水対策事業については計画が固まり次第地元説明を行う。

③県担当者と共に訪問して用地提供に応じていただくよう寄り添い、バックアップに努める。

④地元要望には役場内に関連事業調整会議を立ち上げており、町一丸となって対応する。地元の皆さんが、美作岡山道路ができてよかったと思えるように対応したい。

質問

塚角く大戸間の県道整備を急げ

答弁

早期完成へ積極的に要望している

問

主要地方道津山柵原線の道路防災事業区間800mは、

事業開始から10年経過したが、その半分しか護岸の嵩上げ工事が進んでいない。

①県への要望書の優先順位は。

②事業完了見込みは。

③事業完成後は柵原学園の自転車通学路に指定されるか。

答

青野町長

①この道路は、津山地域と柵原地域を結ぶ主要幹線で第2次緊急輸送道路でもあるため、道路改修要望の上位で、積極的に要望している。

毎年、私自ら美作県民局に出向き、松島県議同席の下、建設部長

へ早期完成を要望している。

答

前田建設課長

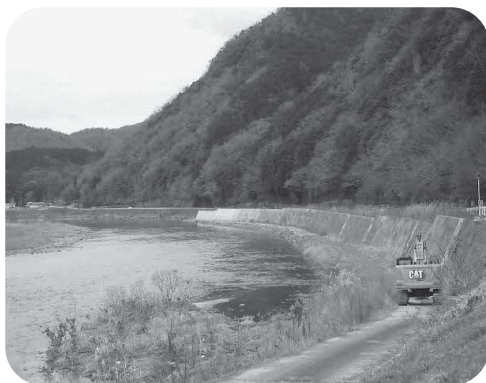
②県の説明では、河川内に仮設道を設置しての、最大限の工事を行っている。今年度の工事で約400mの護岸が完成予定であり、最大の予算措置で早期

完成を目指しているとのことである。

答

結石教育総務課長

③柵原学園の通学路は現在の道路状況から羽仁から百々経由を想定しているが、事業完成後はこの道路を利用する予定である。



早期完成を目指して

質問

保護者の負担軽減に寄り添えないか

答弁

他自治体の動向を注視して検討



中西伶王(なかにし れお)議員

問

自宅で十分な食事が取れず、給食が食事の中心となり、学校給食に期待される部分が大きい。

①保護者の負担軽減を行い、健康と学習機会を損なわれないよう、給食費の無償化を検討できないか。

②旭学園が開校し、今春柵原学園が開校を迎えるが、制服の価格が高いといった声を聞く。

保護者の費用負担を軽減できる補助はできないか。

答

結石教育総務課長
①現在、給食提供に係る燃料費や人件費を除いた食材費のみ保護者に負担してもらっ



新しい制服とともに

ている。

限られた財源の中で事業を進めていく必要があり、他の子育て施策との調整を図り、国や市町村の動向を注視しながら給食費の無償化について検討していく。

②開校準備委員会では、保護者負担の軽減と在校生が購入したばかりの制服を無駄にしないため、新1年生と7年生が購入し、5年後に全学年の制服が揃う運用を決定している。このため制服の補助は行わない。
PTAでリユース活動も検討してもらっている。

質問

地域と役場職員の交流を活発に

答弁

対話でお互いの理解を深めたい



問

地域の人から、以前はもつと役場職員とのつながりがあったという声を聞く。

職員が地域に出向き活発な交流ができるような取り組みはできないか。

答

青野町長

市町村合併後の20年間は全国的に行政改革の時代であり、国や県から市町村への事務権限の移譲が増え続けている。必然的に事務所内でのデスクワークが中心の働き方となり、職員が地域に向く機会は減少している。これからの時代はDXの進展により、通常



みんなで集い話し合おう

答

光嶋地域みらい課長

地域の方々は小規模多機能自治体に向けて話し合いを続けてきているが、地域づくりは町の職員だけでは何とかなるものではない。まちづくりは対話からの考えの基、地域に向く機会を増やし、住民の人と一緒に地域づくりを進めていきたい。



左居喜次(さこ よしつぐ)議員



質問

答弁

民生児童委員の

なり手不足解消は

活動しやすい環境整備を構築

問

民生委員・児童委員制度の充実に向けて、適切な環境整備が求められる。

民生委員・児童委員の活動は多岐にわたり、協力依頼も増加していると思われるが、委員の負担軽減策とともに、なり手不足に対する対策を考えているか。

答

青野町長

住民の抱える課題の複雑・多様化に伴い、民生委員・児童委員に対する役割や期待がますます高まっている。活動は広範囲多岐にわたり、多大なご尽力



福祉向上を目指して

をいただいております。感謝申し上げます。

活動の大きさと必要性を強く感じている。この重要な制度を維持するためには、委員の負担軽減が必要であると考えている。

答

貝阿彌福祉事務所長

重要な民生委員・児童委員活動を継続していくために、委員へのアンケートを実施し、負担感の要因を明らかにする。関係機関などの依頼内容や活動の頻度を調査し、負担軽減策を検討し、活動しやすい環境整備を構築したい。

質問

水道事業で

行政の果たすべき役割は

答弁

安全な水の供給が責務である

問

水道は私たちの快適な生活を維持するために、また、社会全体にとって不可欠な役割を果たしている。水道事業において行政の果たすべき役割をどのように考えるか。

また、安全で安心して使える水を安定して供給するにあたり、本町での問題点、またその解決策は。

答

青野町長

行政の役割は、安全な水を供給することが責務であり、給水サービスの向上など本来の目的である公共福祉を増進することと考えている。

老朽化した施設の更新費用の増加や人口減少による料金収入の減

答

牧野上下水道課長
水道事業は独立

少など、課題が山積しており苦慮している。人口規模に合う施設のダウンサイジングや統廃合・広域化も検討し、適切な水道事業を推進していく。



安全なおいしい水をありがとう



三船博之(みふね ひろゆき)議員

質問

バイオガスで安定財源の確保を

答弁

引き続き安定財源の研究を行う



空も施設もクリーン

問

三大プロジェクト、小規模多機能自治も道筋が定まってきた今、考えなければいけないのは、安定自主財源の確保である。

家畜排泄物を利用したバイオガスエネルギーを利用することで、安定財源の確保・畜産業の発展・農業支援・循環型社会の形成・2050年ゼロカーボンの旗振りなど一石五・六鳥にもなると思うが、答弁を求める。

米本産業観光課長 令和5年2月の調査によると、本町には牛3,364頭、豚8,340頭、鳥13

答

米本産業観光課長

令和5年2月の調査によると、本町には牛3,364頭、豚8,340頭、鳥13

6万7,597羽が飼育されている。

バイオガスエネルギー発電は、残渣も堆肥化すれば利用可能となるが、鳥・飼育牛などは水分が少なく加水が必要である。

本町での実施は、家畜の種類、頭数の面で難しいと考えるが引き続き家畜事業またそれ以外でも安定自主財源の確保が可能になるか調査研究をしていく。

2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」宣言に向け自主財源の確保も含め全庁で取り組む。

質問

美作岡山道を人口減少対策に活かせ

答弁

町関連事業調整会議で協議する

答

米本産業観光課長 美作岡山道路が

この機会に女性が多く働ける企業誘致をすれば、少なからず人口減少に歯止めが、かかると思うが考えを聞く。

は、個人の移住・定住の施策をとってきたが、本町の義務教育学校・子育て支援は、他の町に比べても見劣りするものではない。

今までの人口対策では、個人の移住・定住の施策をとってきたが、本町の義務教育学校・子育て支援は、他の町に比べても見劣りするものではない。

問

「美作岡山道」が完成した暁には、インターチェンジもでき、山陽道・中国道の中間に位置し、日本の中でも災害の少ない重要な拠点となる。

今までの人口対策では、個人の移住・定住の施策をとってきたが、本町の義務教育学校・子育て支援は、他の町に比べても見劣りするものではない。

今までの人口対策では、個人の移住・定住の施策をとってきたが、本町の義務教育学校・子育て支援は、他の町に比べても見劣りするものではない。

今までの人口対策では、個人の移住・定住の施策をとってきたが、本町の義務教育学校・子育て支援は、他の町に比べても見劣りするものではない。

今までの人口対策では、個人の移住・定住の施策をとってきたが、本町の義務教育学校・子育て支援は、他の町に比べても見劣りするものではない。

今までの人口対策では、個人の移住・定住の施策をとってきたが、本町の義務教育学校・子育て支援は、他の町に比べても見劣りするものではない。

美作岡山道路の全線開通がもたらす効果

沿線地域の活性化

企業立地の促進
雇用・定住の促進
地場産品の販路拡大

広域的な交流の促進

通勤・通学圏の拡大
観光客の増加
ターミナル・Uターンの機運醸成

安全・安心の確保

救急搬送時間の短縮
交通事故の減少
災害時の物資輸送確保

開通すると、飯岡地区にインターチェンジができる予定となっている。物流の拠点として、交通の要所として非常に有効なインターチェンジになるものと考えている。

本町は、平穏な地域であり柵原学園も開校し人流も活発化することを絶好の機会と捉え、庁舎内に設置している「美作岡山道路建設に伴う美咲町関連事業調整会議」のなかで、関係各課と連携を取りながら、限定した企業誘致も含め今後も継続して協議をする。



山本 資(やまもと たずく)議員

質問

災害時受援計画の策定状況は

答弁

年度内に策定できるように進める



問

青野町長

今回の能登半島地震のような大規模災害が発生した場合、職員や庁舎の被災により

最近の異常気象を見ると、本町においても線状降水帯の発生による豪雨災害に見舞われるかもしれない状況である。

能登半島地震を目的の当たりとして、今回の地震は決して対岸の火事ではないと感じた。



被災者支援の充実を

答

青野町長

今回の能登半島地震のような大規模災害が発生した場合、職員や庁舎の被災により

最近の異常気象を見ると、本町においても線状降水帯の発生による豪雨災害に見舞われるかもしれない状況である。

能登半島地震を目的の当たりとして、今回の地震は決して対岸の火事ではないと感じた。

行政機能が低下する中であっても膨大な災害対応業務を行う必要があり、他の自治体や民間団体などの人的支援を最大限活用することが求められる。

このため内閣府のガイドラインを基に応援職員などを的確に受け入れ、情報共有や各種調整を行うための体制と受援対象業務を明らかにした「美咲町受援計画」・「人的応援受け入れ編」というものを、年度内に策定できるように進めている。

加えて、県などが行う訓練により職員の対応力向上にも努める。

質問

民生委員との協議はできているか

答弁

負担感の要因を調査し調整する

問

地域福祉の推進、向上のために欠くことのできない存在の、社会福祉協議会と民生委員・児童委員の活動範囲、活動内容などについて、十分な協議が行われているのか。

答

貝阿彌福祉事務所長 個々の委員に直接依頼が行われたケースは把握できていない。

問

ICT化が掲げられているが、具体的にいつから、どのようなことを進めるのか。

貝阿彌福祉事務所長 複雑、多様化した地域課題に対応するため、民生委員活動へタブレットなどを活用

答

貝阿彌福祉事務所長 した要支援者の安否確認、行政と関係機関との情報共有、委員相互の意見交換、報告書などの電子化、ウェブ会議の開催を想定しており、令和8年度の導入に向けて進めたい。

問

美咲町DX推進計画の健康の分野の取り組みで、民生委員・児童委員の活動の



見守りありがとうございます

質問

第8期介護保険事業の決算見込みは

答弁

介護保険法に基づいた
設定である

形井 圓(かたい まどか)議員

問

介護保険事業決算見込みにおいて、2億8,400万円もの余剰金が見込まれている。

介護保険法では、保険料は事業費の23%とされている。しかし、本町では23%に10%を、その上に2,720万円が加算されていた。このことが要因で多額の余剰金が出たのではない。

基金も65歳以上の人が納めた保険料であり、この納めすぎた金額は一人当たり5万3,700円、9段階の人は9万1,700円となる。

地方自治法では、市町村の事務は、法律により処理するとある。保険料は、法に基づいた算定にすべきではないか。

答

櫻井長寿しあわせ課長 繰越金と基金残高を全額余剰額として算定していない。基金は地方自治法に

介護保険料検討表

8期計画期間に必要な経費(3年分)		次期以降に向け 残したい額
第1号被保険者 負担相当額	変動推定分 ※負担相当額の10%	
(a)	(A)	(B)
1,327,310千円	132,700千円	
1,460,010千円		27,200千円

基づくものであり、国において適正な水準は保険者が決めることとなっている。その適正な水準を超える部分、それと計画で繰り越しされた分の合計を余剰額とし、次期計画の歳入として介護保険法に基づいた保険料を設定している。

質問

県道大戸上～中央線改良の状況は

答弁

事業化採択に向けた準備を進める



問

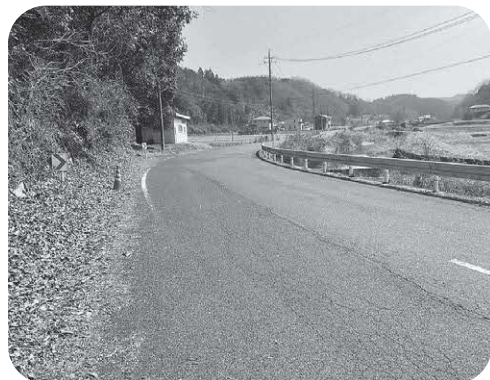
美咲町原田川東地内の県道大戸上中央線は、中央地域と柵原地域を結ぶ主要な幹線道路であるが狭小な場所がある。

この道路改良については、平成17年の合併以来、町としても町発展の重要課題であったと考えている。

併せて原田・新城・金堀地区からも早期の改良要望が町に提出されていると思うが、町としての対応状況は。

答

青野町長 この路線は、県事業の要望路線として、毎年私自ら担当課長と



早期完成に期待

共に美作県民局の建設部長へ早期完成に向けた要望を重ねてきた。

要望の箇所は、前後が改良済みの二車線になっているにもかかわらず、このみが未改良であり、改良の必要性は県も認識している。

現在改良計画として事業化に至っていないが、「拡幅に必要な用地地権者の協力をいただければ事業化に向けた準備を進めたい」との回答を得ている。

町としても関係地権者と調整を行い、新規事業として採択されるよう努める。



矢吹一郎(やぶき いちろう)議員

質問

地震発生に備えての減災対策は

答弁

さまざまな取り組みを検討する



問

那岐山断層帯や南海トラフを震源とする大地震に備えての対策は。

答

前田建設課長

平成22年から令和5年において、耐震診断など全体で12件と利用者は少数である。

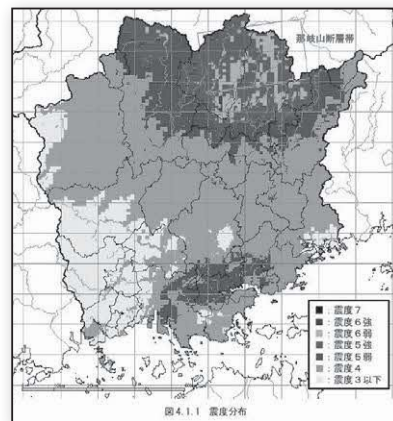
災害に備え、広報に支援制度を掲載しているが、さらなる周知を図る。

答

浦上くらし安全課長

ドローン保有業者と「災害時等におけるドローンによる情報収集に関する協定書」を締結しており、有事の際の手法は確保している。

今後は、防災面を含めて多様な利活用に向けて検討していく必要があると考えている。



M7.0により想定される震度分布

問

将来の農業のあり方、農地の活用方法について「目標地図」として見える化し「地域計画」を策定することになっている。

①現在の策定地域数は。
②いつまでに誰が策定するのか。
③具体的な推進体制は。
④策定するメリットは。
⑤策定への課題点は。
⑥計画策定外の農地等の対応は。

答弁

地域農業の維持・発展に繋げる

質問

地域農業の未来設計図とは

易く、国の支援措置が整備される見込みがある。

②令和7年3月までに地域の意向を踏まえて、町が取りまとめる。

③県の担当課、農業普及指導センター、農業委員などと連携して行う。

④農地の将来の見通しが立ち営農環境を整えることができる。

⑤地域の意向を把握すること。
⑥農地や地域の将来の農業を担うものが対象であるが、地域の意向を踏まえて随時変更は可能である。

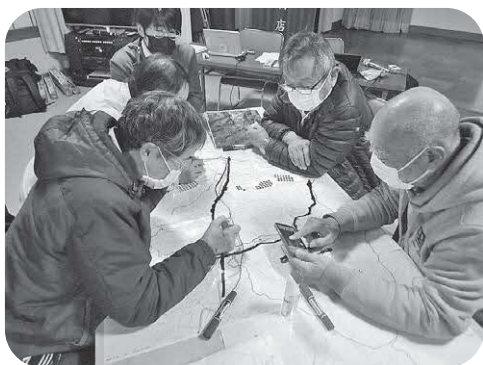
答

青野町長

農業を取り巻く状況が厳しくなる中で、地域計画により農業の未来予想図を策定し、地域農業の着実な維持・発展につなげる。

答

米本産業観光課長
①現在策定地域は



地域農業の目標地図作成中

質問

環境に配慮した再エネ区域の設定を

答弁

区域を設定する場合は
十分配慮する

板垣正寿(いたがき まさとし)議員



問

県は太陽光や風力などの再エネ導入拡大に向け、市町村が「促進区域」を設ける際の基準素案をまとめた。

土地の安全性、生態系、景観、文化財保護という4つの観点から促進地域に含めないエリアを設定している。

再エネ導入による地元住民とのトラブルが全国的に相次いでいることに鑑み、環境に十分配慮した再エネ区域の設定を求める。

答

篠原住民生活課長 現在、町内で具体的な場所は決まっていない。区域を設定する場合は、環境に十分

問

配慮して検討する。

現在、学校教育において生態系や生物多様性の保全など、環境教育の重要性が認識されている。町内にも学校外での環境学習、自然学習の場として利用されている場所がある。

美咲町再生可能エネルギー最大限導入計画の再エネ除外エリアに「教育活動に利用される場」を明記することができないか。

答

篠原住民生活課長 教育活動に利用できるような自然環境を考慮して計画の策定を進める。



棚田のビオトープで自然観測

質問

小規模多機能自治の公助の役割とは

答弁

地域みらい計画応援交付金を支給する

答

青野町長 小規模多機能自

治の規模はおおむね旧小学校区とされており、それぞれの地域でまちづくり協議会、コミュニティ協議会などの名称で呼ばれている。今後、仮に小規模多機能自治の常設事務局を設置する場合、その拠点や事務局経費などの財源が必要となる。公助の役割として、小規模多機能自治における財源確保の枠組みを構築し、地域住民に伝えることが必要ではないか。

問

小規模多機能自治を進めるに当たり、人、組織づくり、拠点、資金の4つの視点で応援している。

答

組織の立ち上げ後の活動に対しては、地域みらい課を中心に各分野の町職員、中間支援組織、社会福祉協議会、先進地の代表者らによりサポートする。地域みらい計画に基づく活動に対しては、地域みらい計画応援交付金を支給する。

答

光嶋地域みらい課長 交付金は運営費、活動費などに活用することができ、補助率や事業の限定はない。



未来の自治をみんなで考えよう



藤井智江(ふじい ともえ)議員

質問

柵原学園開校準備は万全か

答弁

スムーズなスタートが切れる



問 本年4月から柵原学園が開校する。①柵原学園通学路の周知の徹底・安全確保はできたか。②柵原学園の教室は、気持ちよくスタートが切れる状況になったか。③柵原学園の制服に対し、保護者からの声は聞こえてこないか。④4・3・2制へのチャレンジに不安はないか。⑤学校給食の無償化は考えられないか。⑥学校体育館のエアコン整備計画はあるか。

答 ①学校説明会で通学方法、通学ルートの説明をした。②スムーズなスタートが切れる。③子どもたちが制服を楽しみにしているという声がある。④旭学園を見ると不安はない。⑤整備計画はない。⑥青野町長 ⑤約6,000万円程度の予算が必要になる。何かを削る、自らの身を削る、給食の質を落とす、民間に委託する、財政的に苦しくなっても関係ないと思うか。税収を増やすか参考に聞かせてもらってから答弁する。



子どもたちのために

質問

環境に対する取り組みへの考えは

答弁

EM菌生ごみ処理容器も補助対象

問

環境問題について考える。

問

①ガソリン車の販売が認められないか。

問

①ガソリン車で購入または補助できないか。

答

①2035年まで。②6年度は7台分の予算を計上した。③機械の購入は考えていない。

①クリーンエネルギー自動車の導入促進補助金の利用は年度別にどれくらいあるのか。②生ごみ減量化のためと、生ごみの活用促進に、EM菌の活用促進はできないか。③吉備中央町に置かれていたフレコンバッグが本町に持ち込まれていないか。

答

①補助金は令和元年3台、2年4台、3年2台、4年4台、5年6台を交付している。②EM菌を利用した生ごみ処理容器も補助金の対象。③フレコンバッグが持ち込まれた情報はない。



環境保護のために

質問

働き方改革への対応をどう考える

答弁

町が対応できる事は考えていく



山本宏治(やまもと こうじ)議員

問

働き方を改革する
という2024
年問題が注目されてい
る。

物流、林業、建設業
などさまざまな業種で
人材不足が懸念されて
いるが、逆転の発想で
専門性に特化した移住
者を募り、就業あつせ
ん、住居の紹介、移住
補助金制度創設など地
域課題解決に向けた取
り組みができないか。

答

青野町長

この事案は全国
的レベルの問題であり
町レベルでは対応が難
しい課題である。
国・県・業界団体の
動向を見極めながら町

答

として対応すべき事案
があれば実施してい
きたいと考えている。

光嶋地域みらい課長
岡山県では、「晴
れの国で働こう岡山県
仕事情報サイト」を運
営し、移住支援金制度
を設けている。

また、津山広域事務
組合などで行っている
就職支援の内容充実も
協議していきたい。

本町においても移住
施策の一つとして、町
内企業の協力が得られ
れば求人サイトの運営
や補助金制度の創設に
ついて今後調査・研究
をしていく。

なりたい自分がここに
ある。なりたい自分が
ここにあり。185社
紹介



なりたい自分がここに
ある
地元で就業を

議員定数・議員報酬は現状を維持

全国の町村において議会議員のなり手不足が懸念されている中、美咲町議会においても活性化特別委員会を設置して、将来の議員なり手不足解消に向けた協議を進めてきましたが、次期改選における議員定数は14人・議員報酬は月額24万円の現状維持を継続させる事に決定しました。

〔出前議会における議会への住民アンケート結果〕

議員定数		議員報酬	
定数増員	10人(6%)	報酬増額	46人(31%)
現状維持	71人(47%)	現状維持	63人(42%)
定数減員	50人(33%)	報酬減額	8人(6%)
わからない	20人(13%)	わからない	32人(21%)
回答人数	151人	回答人数	149人

現在、美咲町議会が進めている議員のなり手を増やす取り組みを行うに際して、間口を狭める事は矛盾している。こうした意見を踏まえて、議員定数は現状を維持する事が望ましい。

議員のなり手を増やすためには報酬の増額は不可欠との意見もあったが、特別職報酬等審議会の意見などを踏まえ、議員報酬は現状を維持する事が望ましい。

報告 受賞

町村議会表彰・広報コンクール 優良賞 W受賞

令和6年2月8日、全国町村議会議長会「第75回定期総会」において、「政策づくりと監視機能を十分発揮している議会」、「住民に開かれた議会」、「地方議会・地域活性化のために特別な取り組みをした議会」に該当している議会として、全国22団体の1席をいただきました。

また、同日行われた「第38回広報全国コンクール」においても300町村議会の応募の中、入選10紙の中に選ばれました。

言うまでもなく美咲町議会始まって以来、岡山県下でも W 受賞は初めてのことです。



全国町村議会表彰



全国広報コンクール優良賞(第9位)



安井自治会

議会広報特別委員会では、できるだけ多くの町民の皆さんと意見交換を行うように各種団体などを対象にした「出前議会」に取り組んでいます。

令和6年2月25日には、柵原地域「安井自治会」で昨年に引き続き2回目の出前議会を開催し、議会活動から町政全般まで熱のこもったご意見をいただきました。

安井自治会で 意見交換

令和6年6月定例会の予定

令和6年6月に予定されている美咲町議会定例会は
◆6月3日(月)開会～6月14日(金)閉会の12日間
◆一般質問は6月4日(火)～6月5日(水)の2日間
(なお、日程が変更される場合にはみさきテレビなどでお知らせしていきます)

表紙の紹介 ～ピッカピッカの1年生～

義務教育学校柵原学園が開校しました。入学式を終えた新1年生「とっても緊張しました」。新たな門出をお祝します。



美咲町議会は高校生・大学生との交流を行っています

〈美作大学・美作大学短期大学部との交流〉



2月19日、美作大学にて民生委員・児童委員が参加して社会福祉学科4年生の森田優美さんによる「持続可能な民生委員・児童委員活動に必要なこと」についての研究報告・意見交換会を行いました。民生委員・児童委員の仕事の多様化、なり手不足、信頼関係の構築の難しさ、活動費、委員の持続可能な活動をしていくために問題点を浮き彫りにしたものでした。



民生委員・児童委員活動は長い時間をかけて周知、認知をしていくことが大事。

小坂田 稔学科長



地域福祉を担うアンテナの役割として福祉を支えるため、人材確保は必要不可欠です。

松坂 秀吉民生委員



〈岡山県美作高等学校とのムーンショット交流会〉



3月29日、美作高校にて山田真希子プロジェクトマネージャー（量子科学研究機構）を講師にムーンショット目標9、心と脳の関係性の研究成果などについて学びました。交流会では「2050年にどんな社会を目指したいか?」「その目標を達成するには、これから10年どうしていけばいいか?」をテーマに闊達な話し合いが行われました。



※ムーンショットとは……非常に難しいが、実現すれば多大な効果を期待できる大きな研究や計画

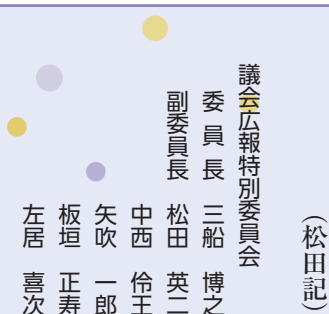
高校生と議会議員の集まりは初めてで、しっかりした発表に驚かされた。

山田 真希子プロジェクトマネージャー



ポジティブな言葉は心身にいい影響があると学びました。部活に活かしていきたいです。

福田 梨乃さん(3年生)



(松田記)
町の重要な意思決定を行う事には大きな責任を伴いますが、そのための勉強に励み、十分な審査と提案を行って3月定例会を終え本町の令和6年度予算が成立しました。皆さまからのご意見をお伺いするための「出前議会」をぜひご利用ください。

後記 月から地方自治法の改正が行われ「議会は、地方公共団体の重要な意思決定に関する事件を議決し、検査及び調査その他の権限を行使する」という条文が追加されたことにより、議会の持つ重要性や役割などが法律に明文化されました。

編集 令和6年4月
後記 月から地方自治法の改正が行われ「議会は、地方公共団体の重要な意思決定に関する事件を議決し、検査及び調査その他の権限を行使する」という条文が追加されたことにより、議会の持つ重要性や役割などが法律に明文化されました。

(切 り 取 り 線)

町政や町議会へまちづくりへの提案 をお聞かせください

議会広報委員がお伺いします

美咲町議会

(山 折 り)

7093790

久米郡美咲町原田 1735

美咲町議会
「出前議会」 係



料金受取人払郵便

岡山中央局
承認

4230

差出有効期間
令和7年3月
31日まで

〔切手を貼ら
ずにお出し
ください。〕

郵送の場合は、この部分を切り取ってください。

出前議会 申込書



議会広報委員が
お伺いします。

✂ (切り取り線) ✂

のりしろ

のりしろ

令和 年 月 日

団体・グループ名		
代 表 者		
連 絡 先	氏 名	
	住 所	
	電話番号	
開催希望日	第1希望	令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
	第2希望	令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
話したい内容など		
開 催 場 所		
参 加 人 数		

※お申込みは10人以上で、会場の確保や準備は申込者をお願いします。
詳しくは、美咲町まちづくり出前講座のご案内をご覧ください。

【申込方法】

「郵 送」での申し込み：この申込書を糊付けして投函してください。

「F A X」での申し込み：この申込書を 0868-66-2038 まで送信してください。

「電子申請」での申し込み：右記のQRを読み取ってお申込みください。



問い合わせ先：美咲町議会事務局 電話 0868-66-1128

のりしろ